2026 年 7 月 1 日
再開 第 6 号

伊達市のふるさと会

発行 伴 竹夫
編集 馬上 純子
協力 伊達市振興公社

令和八年度総会・懇親
和やかに開催される

雨かなと思わせるような天気予報でしたが、皆さんの心がけのおかげで、快晴？の6月14日に、いつもの場所でいつものように、伊達市から須田市長、佐藤議長をお迎えして盛大⁉に開催出来ました。

総会は、七年度の活動報告（総会開催と会報の発行）と決算報告（総会開催経費68万円、会報発行発送費用3万7千円、県人会報広告3万円の支出）、繰越3万7千31円でした。田口会計監査の適正報告の後、ご承認をいただき、八年度の事業計画は、総会の開催と会報発行を継続する。予算は総会会費を9千円に増額する提案にご同意をいただきました。有難うございます。

交流懇親会では、須田博行市長の市制報告（別掲）と当日行われていた春季東北地区高校野球大会で聖光学園が優勝したとのニュース発表がありました。

次いで、来賓の國分健児福島県東京事務所長には、県内各地のふるさと会総会が重なる日程を割いて、当会でご挨拶頂き、原山信之東京福島県人会理事長、福島民友東京支社長にお出で頂きました。

金子恵美衆議院議員は国会開催中の為、メッセージを頂きました。

お待ちかねの乾杯は、市制20周年を記念して佐藤実議長のご発声です。奇しくも、十年前の当会発会時、議長在職の安藤善昭議員もご参加でした。

テーブルでは、イヤー！久し振り、元気にしてる？元気だよ、と話が弾んでいました。会場の様子は、市政だより七月号の「市長コラム」にも紹介されています。ご覧ください。

ホームページ
https://www.city.fukushima-date.lg.jp/soshiki/5/82362.html

そうこうするうちに、霊山太鼓の響きで新田晃也さんの登場です。

やんやの喝采とアンコールに応え会情を盛り上げ、参加者全員にCDのプレゼントもありました。

この後、参加者のカラオケ披露とお楽しみ抽選会があり、箱崎副会長の締めで来年の再会を約して閉会となりました。

来年の総会・懇親会は6月20日です。（会場からは、年に一度では淋しいね！との声も）鬼が笑ってもカレンダーにご記入を！

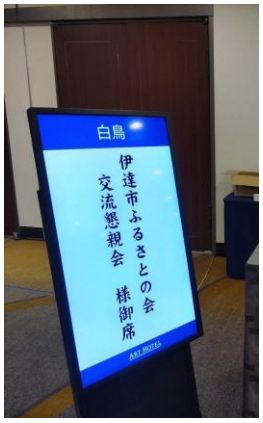
須田市長挨拶（概要）

・今年、伊達市合併 20 周年の節目の年（6/28）記念式典開催を挙行する。

・大型商業施設「イオンモール」が今年の下期に開業する。

・こども等の若い世代において転入超過にある。移住・定住促進に伴う子育て支援に努めている。

・伊達市特産品を中心としたふるさと納税について、毎年、多くの皆様にご支援をいただいている。





須田市長

伊達市市制二十周年
記念式典挙行
伊達市のふるさと会館で

県内外から多くの来賓と市民の皆さんが参加した式典が、去る6月28日に開催されましたので、模様をお知らせします。

オープンを飾ったのは、お馴染み「霊山太鼓」の皆さん。威勢の良い太鼓と一昨年ラングウッドに来ていただいた、大友さんの軽妙な司会です。

賑やかに幕を開けた後は、副市長（ここにも活躍する女性に感激）の開式宣言です。

須田市長の式辞は、合併直後から今日までの繋栄と各地域の移り変わりと、携わった先人へのご労苦に労いと感謝と、そして更なる発展を力強く誓いました。続いた佐藤議長の挨拶では、当時59人の議員は、五町の特色個性を生かしながらいかに一つになるかに腐心したとの回想談がありました。

来賓挨拶は内堀県知事（代読副知事）、市長会会長（代理二本松市長）と続きます。

四人の衆参議員の挨拶は、全国からの来賓を迎えた式典を讃えた中で、当会の紹介をしてくれた金子議員（発足時の議員の一人だそうです）、人口流出の県内で唯一増加の基になった「ネウボラ（子育て支援）実践の自治体」と称賛した森議員などそれぞれ持ち味を生かしたものでした。

最後に、わが国初のオリンピアン・故三浦弥平氏の名誉市民への顕彰式が行われました。

大島花子さんによるアトラクションの後、参加者全員で万歳三唱を唱え、閉式の辞で散会となりました。

出口では市長はじめ議長・副議長・教育長の三役の方々のお見送りを受けました。

♪♪♪♪大島花子さんについて

坂本九・柏木由紀子夫妻の長女。歌手・シンガーソングライター。福祉施設や被災地でのライブや支援活動（伊達市にも何度か来訪）を積極的にされています。今年、能登被災地を思う新曲をリリースしました。

現在は坂本九さんが最後にレコーディングした楽曲「心の瞳」を次世代へ伝える「心の瞳合唱プロジェクト」で、全国の学生たちに合唱を通じて命の尊さを伝えています。

今回の催しのきっかけは、市長の計らいで、桃陵中学校で授業・合唱指導を経て、今日の発表となりました。



会場：伊達市ふるさと会館



須田市長式辞



開会式



大島花子さんと桃陵中学校生徒による合唱

令和7年度　活動経過報告

令和7年6月15日	令和7年度　総会・懇親会
令和7年10月9日	役員会　総会反省会
令和7年11月10日	伊達市のふるさと会　会報発行
令和8年3月20日	役員会　総会準備会

令和7年度　決算報告

自　令和7年4月1日　～　至　令和8年3 月31日

１．収入の部　　（単位：円）

項目	予算額	決算額	増減	備考
会費収入	480,000	400,000	▲ 80,000	@8,000×50人
交付金	315,000	315,000	0	予算・決算同額
翌年度準備会議	50,000	0	▲ 50,000	収入実績なし
利息収入	0	84	84	普通預金口座開設
寄付金	30,000	66,000	36,000	寄付金
繰越金	33,595	33,595	0	前期繰越金
合　計	908,595	814,679	▲ 93,916	

２．支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
総会費	552,000	463,538	▲ 88,462	総会会場経費
翌年度準備会議	50,000	3,118	▲ 46,882	役員会議
業務委託費	225,744	221,080	▲ 4,664	物販委託経費
会報発行費	62,380	37,492	▲ 24,888	会報発行経費
広告宣伝費	0	30,000	30,000	県人会会報（隔年計上）
支払手数料	0	880	880	振込手数料
諸雑費	18,471	21,540	3,069	カード発行費・横断幕クリーニング
余剰金	0	37,031	37,031	次期繰越金
合　計	908,595	814,679	▲ 93,916	

令和8年6月14日
会計担当　　武藤　洋経
会長　　伴　　竹夫

令和7年度　会計監査報告

令和7年度伊達市のふるさと会の会計監査にあたり、収入支出に伴う関係書類および帳簿・帳票類を慎重に審査した結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

令和8年6月1日
会計監査　　田口　伸五

令和8年度　活動計画（案）

令和8年6月14日	令和8年度　総会・懇親会
令和8年　年中	伊達市のふるさと会　会報発行
令和9年　2月	役員会　総会準備会

令和8年度　予算（案）

１．収入の部　　（単位：円）

項目	7年度予算額	8年度予算額	増減	備考
会員総会費	480,000	540,000	60,000	@9,000×60人
市交付金	315,000	315,000	0	前年と同額
翌年度準備会議	50,000	0	▲ 50,000	計上しない
寄付金・受取利息	30,000	30,084	84	利息増額
繰越金・その他	33,595	66,658	33,063	前期繰越金・次期準備金
合　計	908,595	951,742	43,147	

２．支出の部　　（単位：円）

項目	7年度予算額	8年度予算額	増減	備考
総会費	552,000	640,000	88,000	総会会場経費
会議費	50,000	10,000	▲ 40,000	役員会議
業務委託費	225,744	250,000	24,256	物販委託経費
会報発行費	62,380	40,000	▲ 22,380	会報発行経費
諸雑費	18,471	21,742	3,271	消耗品・通信費等
合　計	908,595	961,742	53,147	

※　広告宣伝費…県人会会報への広告寄稿（会報は隔年発行のため本年は計上なし）

令和8年6月14日
会計担当　　武藤　洋経
会長　　伴　　竹夫